

所属：理学部 生物化学科 4年

氏名：石井 亮

派遣期間：2016年8月18日～2016年8月24日

派遣先：全南大学

○はじめに

まず今回のプロジェクトへの参加を希望するにあたり、快く研究室訪問を許可していただいた Kwang Young, Kim 教授と研究室の学生方にこの場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。私は 2016 年 8 月 18 日～2016 年 8 月 24 日の間、韓国の全南大学に留学致しました。訪問先の研究体験、自身の研究のプレゼンテーションを行いましたので報告させていただきます。以下に詳細な日程を示します。

1 日目	移動 顔合わせ
2 日目	フィールドワーク
3-4 日目	異文化体験
5 日目	研究体験
6 日目	研究体験 プレゼンテーション
7 日目	移動

○研究体験

今回私が訪問した研究室は海洋学部に所属し、海洋生物の調査を専門としている。二日目は調査対象の生物を採取するためにフィールドワークとして海に向かった(図 1 左)。日本で自分が所属する研究室ではフィールドワークの機会がないので非常に新鮮であった。5-6 日目は採取した海洋生物を用いての研究体験を行った(図 1 中央)。研究室では朝の 9 時から夜 6 時まで滞在し、その間上記の活動に加え、学生とのディスカッション(図 1 右)を行った。

-図 1-



図 1 左

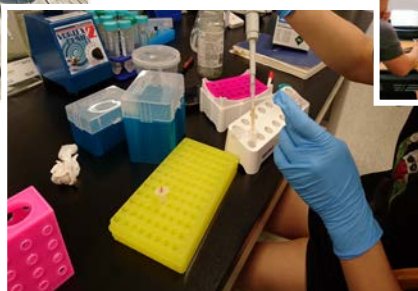


図 1 中央



図 1 右

留学先の学生は非常に勤勉であり、定められた就学時間は集中して研究活動に取り組んでいた。また、学生同士で研究に関する意見交換をする姿が非常に多く見られた。

○渡航先での生活

渡航先では全南大学の学生寮に宿泊させていただいた。エントランスや部屋への入室には鍵が必要であり、安全面に関しては問題がなかった。お世話になる研究室の学生が宿泊に関して様々に手配してくださり、快適に過ごすことができた。大学周辺は様々な店にぎわっており、急きよ必要となった日用品程度であれば現地で問題なく購入することができる。

交通に関しては穏やかでなく、いたる所でクラクションが鳴っており、道路を横断する際は注意した方がよい。料理に関しては、辛い物が多く出てくる。昼は学生食堂、夜は研究室の方々と大学周辺の店に食べに行った(図 2 左)。休日は研究室の学生の案内で異文化体験をした。韓国式サウナ(図 2 右)、藍染体験、歴史的な観光地を訪れたりと楽しい時間を過ごせた。それらの間、研究活動中、観光中にかかわらず基本的に英語のみを使ってコミュニケーションした。また、食事代、宿泊代、観光費は渡航先の先生、学校が出してくださったために、自分ではほとんどお金を使わなかった。

-図 2-



図 2 左



図 2 右

○最後に

今回の遠征は自分の国際感覚を養うにあたり非常に実りあるものとなった。渡航先の学生の研究に対する真摯な姿勢は帰国後の自分の研究への取り組み方に良い影響を与えてくれている。また、自分にとって初めての海外、初めての留学、またそこでの生活、人とのコミュニケーションは、私の価値観を大きく変え、自分が井の中の蛙であることを知らしめてくれた。

私は今回この交換留学のプロジェクトにかかわることができて心からよかったと感じている。海外遠征に少しでも興味のある方はぜひとも挑戦してもらえたらいいと思う。

改めまして、今回の遠征に関してお世話になった山口大学関係者の方々、渡航先の方々に

心より感謝申し上げます。